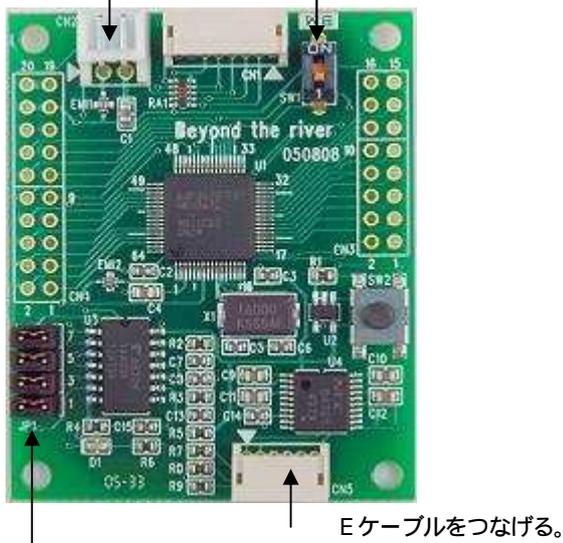


HEW4で製作したP1をON/OFFさせるプログラム「test3672a.mot」を弊社CPUボード「BCH83672」に書き込んで動作させてみます。(「test3672a.mot」プログラム開発の詳細が必要な方は「HEW4を使用したH8-3672CPUボード開発の仕方」をダウンロードしてご確認ください)

CPUボード「BCH83672」Eケーブル、電源等ハードウェアの用意が必要です。

「BCH83672」CPUボードの設定 (FDTとの違いは赤字で表示)

電源+5V 「ブートモード」スイッチ OFF



J P 1 1 - 2 , 3 - 4 , 5 - 6 , 7 - 8 4つ全てのショートバーを実装させる。

パソコンとCPUボード間の接続を確認します。

前提条件として、

1. 先に指定したパソコンのCOMポートからCPUボードにEケーブルが接続されている必要があります。
2. 「BCH83672」CPUボードは
 - あ) JP1のショートピン 1 - 2、3 - 4、5 - 6、7 - 8間4つ共ショートです。
 - い) ブートモードスイッチをOFFにしてください。
 - う) 上記までできましたら電源を入れてください。「フォースライタ H8 / 3672」の操作によりフラッシュROM書き込み時は点灯、プログラム動作時は消灯します。

書き込み

「フォースライタ H8 / 3672」を動作させます。



「フォースライタ H8 / 3672」各部の名称と準備

書き込むファイルを選択します。 各種コメント表示部



COMポート設定 進捗度グラフ ビュー機能
操作音のON, OFF設定

一番初めに動作させるときは使用するCOMポート番号を合わせてください。COMポート番号についての詳細は別ファイル「COMポートについて」を読んでご確認ください。例ではCOM1で動作させています。一度設定しますと次回からはその設定で動作します。

「FWRITE」をクリックしてH8 / 3672に書き込むプログラムを選定します。

各種コメント表示部はエラー、終了等表示されます。

COMポートはパソコンのCOMポート番号を選択します。

進捗度グラフは「書き込みのためのユーザープログラム」および「書き込みプログラム」の容量を100%とし、どこまで書き込みが進行したかの目安を見ることができます。

SOUNDは各クリックで音を出して操作の確認性を上げることができます。無音がいい場合、チェックをはずすと無音になります。

VIEW「フォースビュー」機能はプログラムデバックに使用するターミナル機能です。詳細は別ファイル「フォースビューの使い方 H8 / 3672編」をダウンロードしてご確認ください。

「プログラムの書き込み」



「FWRITE」をクリックしますと「BCH83672」CPUボードのRAMに「書き込みのためのユーザープログラム」が転送されます。100%転送されると書き込むファイルを選択します。

例えば以下のように「CPUボードから応答がありません」というコメントが表示されたら

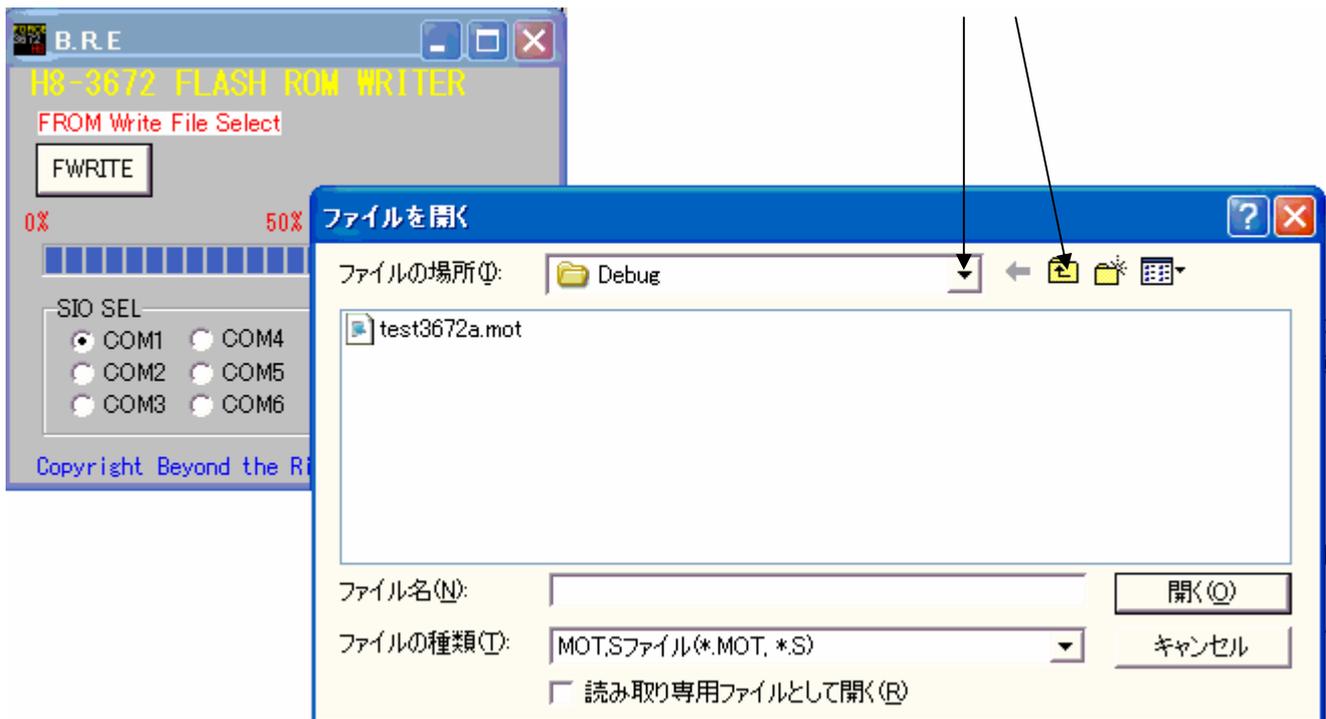
1. Eケーブルの接続は大丈夫でしょうか？
2. パソコンのCOM番号と「フォースライタ」のCOM番号は一致していますか？
3. 「BCH83672」CPUボードに電源が投入されていて、消費電流は20mA程度ですか？（CPU単独の場合）

等を調べてください。



「書き込みファイルの選択」

この操作でファイルを探しにいけます。



ここではHEW4で製作した「test3672a.mot」を書き込みます。ファイル名をダブルクリックするか、シングルクリックして「開く」をクリックします。

「xxxx.mot」のありかはHEW4のインスツール場所を変更無しで行った場合、以下になります。

C:\Program Files\Renesas\HEW30\test3672a\test3672a\Debug(以前にHEW3がインスツールされていた場合)
新規にダウンロード、インスツールした場合はC:\Workspaceになります。

初めの書き込みは違うディレクトリが表示されていると思います。上記矢印部分を操作し、探してみてください。1回書き込みますと次回からはそのディレクトリが表示されます。

書き込み終了、動作



正常に書き込めた場合、「書き込み正常終了」と表示されます。また、「フォースライタ」の大きな特徴の一つですが、CPUは既に動作しています。次回の書き込みは再び「FWRITE」をクリックすればCPUボードは自動的にブートモードになり、書き込みまち状態になります。この繰り返しでCPUボード側のハードウェアを操作する必要はありません。

なお、デバック中、

1. 「フォースライタ」は動作させてください。フォースライタを終了しますとCPUボードも動作停止します。
2. 「フォースライタ」は動作中、COMポートを占有します。他のアプリケーションソフトが同一のCOMポートを使用することはできません。必要であれば別ファイル「COMポートについて」を読んで増設してください。

ご注意

HEWは株式会社ルネサステクノロジ社の登録商標です。

Windowsは米国マイクロソフト社の登録商標です。

1. 本文章に記載された内容は弊社有限会社ビーリバーエレクトロニクスの調査結果です。
2. 本文章に記載された情報の内容、使用結果に対して弊社はいかなる責任も負いません。
3. 本文章に記載された情報に誤記等問題がありましたらご一報いただけますと幸いです。
4. 本文章は許可なく転載、複製することを堅くお断りいたします。

〒350-1213 埼玉県日高市高萩 1141-1

TEL 042 (985) 6982

FAX 042 (985) 6720

Homepage : <http://beriver.co.jp>

e-mail : support@beriver.co.jp

有限会社ビーリバーエレクトロニクス